

取扱説明書

このたびは、「シャーク スチーム プレス」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 ・本製品はこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
 ・ご使用前に必ず「安全にお使いいただくために」をお読みください。
 ・取扱説明書および保証書は大切に保管し、必要なときにご利用ください。

シャーク スチーム プレス 取扱説明書

Shark® Steam Press



ショップ。ジャパン®
世界の「!」をお届けします

修理については【修理受付センター ☎0120-936-002】までお電話ください。

《お問い合わせ》
「シャーク スチーム プレス」についてのご質問は下記の「カスタマーサービスセンター」までお問い合わせください。
おかけ間違いのないよう番号をご確認ください。

ショップジャパン カスタマーサービスセンター

☎0120-096-013

[FAX]0120-700-037 [E-mail] info@shopjapan.jp

受付時間
午前9時～午後9時
(年末年始を除く)

24時間・365日受付

世界の「!」をお届けします



輸入/販売元
株式会社 オークローンマーケティング
〒461-0005
愛知県名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル14F
shopjapan.jp



JDMA®
社団法人日本通信販売協会会員

ショップジャパンモバイルサイトへアクセス

正規輸入販売元 ショップジャパンはシャークシリーズの
正規輸入販売元です。



ショップ。ジャパン®
平成23年4月発行(1)

安全にお使いいただくために

ご使用になるお客様や他の人への危害や財産の損害を防ぎ、安全にお使いいただくために重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みいただき、必ず記載事項をお守りください。また、この取扱説明書に記載のない目的や方法では絶対に使用しないでください。

重要

- お客様の不注意による破損・故障・ケガ・事故・火災に関して、製造者・販売者は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、製造者・販売者は一切の責任を負いません。

〈絵表示の意味〉

表示内容を守らず誤ったご使用をされたときに生じる危害や損害の程度を以下のような表示で区分して、説明しています。

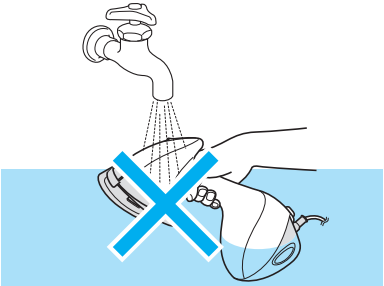
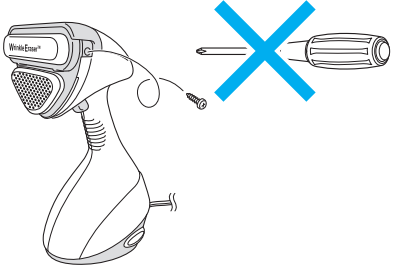
警告 「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容

注意 「人が傷害を負う可能性および物的損害が想定される」内容

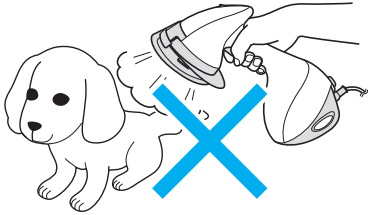
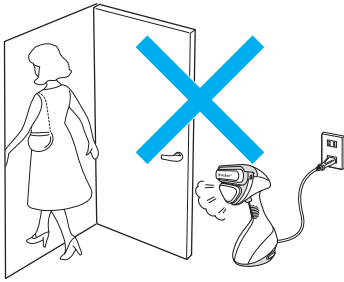
	一般的な「注意」を示します。		「ぬれ手禁止」を示します。
	「感電注意」を示します。		「水ぬれ禁止」を示します。
	「発火注意」を示します。		「分解禁止」を示します。
	「高温注意」を示します。		一般的な「指示」(強制)を示します。
	一般的な「禁止」を示します。		「電源プラグをコンセントから抜く」(強制)を示します。
	「接触禁止」を示します。		

本体の取り扱いについて

警告

  	●本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。本体内部まで水でぬれた場合は、当社の修理センターで点検を受けてから使用してください。 故障、感電、火災、ヤケドの原因になります。 	●分解、修理、改造はしないでください。 異常動作によるケガや火災の原因になります。修理は巻末のカスタマーサービスセンターにご相談ください。 
  	●落としたり、ぶつかったりした場合は使用しないでください。 感電、発火の原因になります。	●お子さまは使用しないでください。 思わぬ事故やケガの原因になります。
 	●ぬれた手で電源が入った状態の本体を触らないでください。 感電のおそれがあります。	●監督が必要な方は使用しないでください。 思わぬ事故やケガの原因になります。

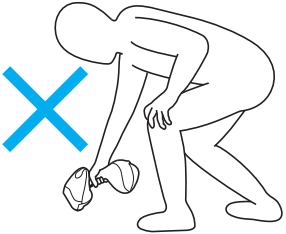
⚠ 警告

⊘	●お子さまやペット(動物)の近くでは使用しないでください。 小物部品の誤飲による窒息など思わぬ事故やケガの原因になります。 	⊘	●本体を運ぶときは、電源コードを持たないでください。 故障やケガの原因になります。 
⊘	●取扱説明書で指示されている部品(当社が推奨または販売している部品)以外は使用しないでください。 故障やケガの原因になります。	⊘	●飲酒や薬物の服用による影響があるときは、本製品を使用しないでください。 思わぬ事故の原因になります。
⊘	●使用中は、製品から離れないでください。 思わぬ事故やケガの原因になります。 	⚠ ⚡ 🔥	●本製品は使用前に点検してください。破損、割れ、不具合、水ぬれなどがある場合は、使用を中止して、巻末のカスタマーサービスセンターにご相談ください。 そのまま使用すると、故障、感電、火災、ヤケド、ケガの原因になります。

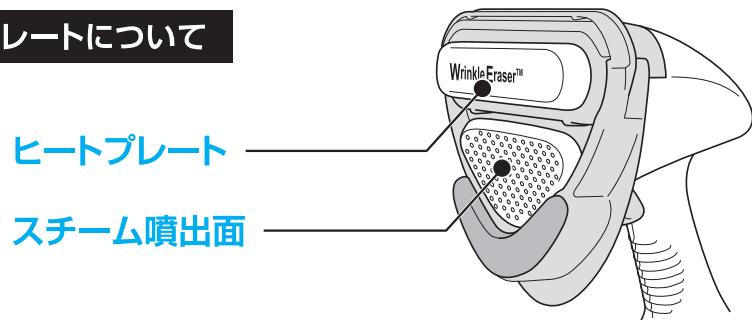
⚠ 警告

⚠ ⚡ 🔥	●本製品は、平らで乾燥した清潔な場所に保管してください。また、次のような場所には設置・保管しないでください。 ・極端に高温、低温になる場所 ・暖房器具などの熱源や火気の近く ・浴室など水のかかりやすい場所 ・ほこりや多湿の場所 ・野外、直射日光の当たる場所 ・油煙や湯気の当たる場所 ・有害物質の近く ・滑りやすいものの近く(グリース、油、泥、雪、未乾燥の塗料など) 感電、火災、故障の原因になります。	⚠ ⚡ 🔥	●使用中にこげくさい臭いや煙が出た場合は、すぐに使用を中止して巻末のカスタマーサービスセンターにご相談ください。 そのまま使用すると、故障、感電、火災、ヤケド、ケガのおそれがあります。
⚠		⚠	●本製品を使用していないときや、お手入れ、フレームの交換をする場合は、電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 故障、思わぬ事故やケガの原因になります。
⚠ 🔥	●使用中に一時的に置く場合は、平らで安定した場所に置いてください。 火災、故障の原因になります。	⚠ ⚡ 🔥	●タンクに水を補給するときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、水の補給は必ず付属の給水カップを使用してください。 感電や、思わぬ事故の原因になります。
⊘ 🔥	●使用中は布などで本体を覆ったりしないでください。 火災、故障の原因になります。		

⚠ 注意

⊘	●本製品は、業務用として使用しないでください。 故障の原因となります。	⊘	●本製品をぶつけたり、重いものを上に載せたり、無理な力を加えないでください。また、無理に部品を引っ張るなど、乱暴に取り扱わないでください。 変形、破損、故障の原因になります。
⊘	●本製品は、屋外では使用しないでください。 故障の原因になります。		
⊘	●高温の場所や火気の近くでは使用しないでください。 変形、故障の原因になります。	⊘	●水以外は使用しないでください。 故障の原因になります。
⊘	●無理な体勢で使用したり、過剰な力を加えないでください。 変形、故障、ケガの原因になります。 	⊘	●本製品には洗剤液、香料、オイルまたはその他の薬品の入った水を使用しないでください。 製品が損傷するか、または安全にご使用できなくなるおそれがあります。

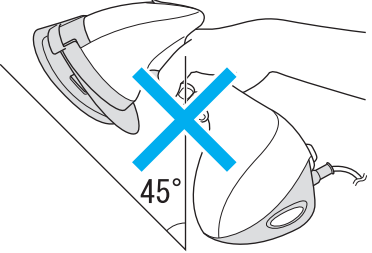
スチーム／ヒートプレートについて



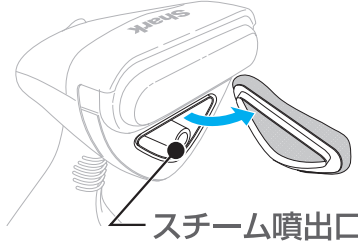
⚠ 警告

⊘ ⚠	●爆発物や可燃性ガスがある場所で使用しないでください。 火災の原因になります。	⊘	●スチーム噴出面を不用意に扱わないでください。 高温のスチームによるヤケドのおそれがあります。
⊘ ⚠	●スチーム噴出面やヒートプレートを引火性や燃焼性の液体、たばこ、マッチ、灰など燃焼性のあるものに向けて使用しないでください。 火災の原因になります。	⊘	●スチームを噴きつけた場所、特に金属部分はすぐに触らないでください。 スチームを噴きつけた場所は熱くなっているため、ヤケドのおそれがあります。
⊘	●スチーム噴出面やヒートプレートおよびその周辺に触れないでください。 ヤケドのおそれがあります。 ※噴出されるスチームやヒートプレートは大変高温になります。特にヒートプレートは本体の電源スイッチを「ON」にしている間とスイッチを「OFF」にした後30分間は高温になっています。	⊘	●スチームスイッチを離しても、スチーム噴出面に近づかないでください。 高温のスチームによるヤケドのおそれがあります。 ※スチームスイッチを離しても、しばらくはスチームが噴出します。

⚠ 警告

⊘	●着用している衣類には使用しないでください。 高温のスチームやヒートプレートによるヤケドのおそれがあります。
⊘	●スチーム噴出面を人や動物、植物に向けないでください。 高温のスチームによるヤケドのおそれがあります。
⊘	●本体を逆さまにしないでください。また、できるだけ上下に45°以上傾けて使用しないでください。 スチームが手にあたりたり熱水が噴きこぼれて、ヤケドや思わぬ事故の原因になります。 
⊘	●壁かけプレスパッドをドアに取り付けて使用するときは、お子さまや他の人をドアに近づけないでください。 壁かけプレスパッドを使用中のドアを開けると、ヤケドや、思わぬ事故の原因になります。
⊘	●壁かけプレスパッドをドアに取り付けて使用するときは、ドアが動かないよう固定してください。 壁かけプレスパッドを使用中のドアが動くと、ヤケドや思わぬ事故の原因になります。

⚠ 警告

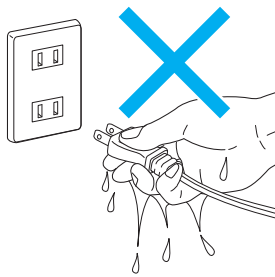
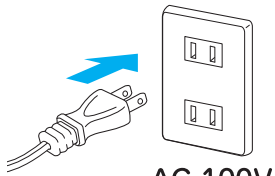
⊘	●壁かけプレスパッドはガラス面のあるドアなど、木製や金属性以外の面に取り付けて使用しないでください。 取り付け箇所の表面が破損したり、思わぬ事故の原因になります。
⊘	●スチーム噴出口に異物を挿入しないでください。 また、異物が詰まった状態で使用しないでください。 思わぬ事故の原因になります。
!	●必ず本体にフレームを付けて使用してください。 そのまま使用すると、スチームや結露した熱水によるヤケドのおそれがあります。
!	●ご使用前に、スチーム噴出口に詰まりがないか確認してください。 詰まったまま使用するとスチームの温度や圧力が上がり、故障、ヤケドの原因になります。 
!	●スチームが出なくなったり、噴射口以外からスチームが出る場合は、直ちに使用を中止して、巻末のカスタマーサービスセンターにご相談ください。 そのまま使用すると、火災、ヤケドの原因になります。

⚠ 注意

⊘	●壁かけプレスパッドはスチームや熱に弱い材質のドアや壁に取り付けしないでください。 ドアや壁が、スチームや熱で変色・変形するおそれがあります。 ※お使いになる前に、必ず目立たない場所でご確認ください。
---	--

電源プラグや電源コードについて

⚠ 警告

	●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。 		●電源プラグにほこりやごみが付いたときは、プラグを抜いて、乾いた布で拭いてください。ほこりや湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
	●本製品は、定格15A以上の電源コンセントに直接電源プラグを差し込んでご使用ください。 延長コード、電源タップ、タコ足配線による接続は、発熱による火災の原因になります。  AC 100V 15A 50/60Hz	 	●電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。また傷んだ電源プラグや緩んだコンセントは使用しないでください。 差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因になります。
	●コンセントは本製品単独で使い、他の機器の電源プラグを差し込まないでください。ブレーカーの作動、発熱、発火のおそれがあります。	 	●電源プラグの金属部分が変形したり、著しく変色した場合は、直ちに使用を中止して、巻末のカスタマーサービスセンターにご相談ください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。

⚠ 警告

	●電源プラグを持って引き抜いてください。 コードを持って引き抜くと、感電、火災、故障の原因になります。		●電源コードの被覆が破損した場合は、直ちに使用を中止して、巻末のカスタマーサービスセンターにご相談ください。 そのまま使用すると、感電、故障の原因になります。
	●保管するときは、本製品の電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだまま保管すると、感電、火災、故障の原因になります。		
	●本製品の使用中に電源コードの一部が熱いときや、電源コードに触れたり折り曲げたりすると電源が入ったり切れたりするときは、直ちに使用を中止して、巻末のカスタマーサービスセンターにご相談ください。 そのまま使用すると、火災、ヤケドの原因になります。	 	●電源コードは、以下の点にご注意ください。 ・束ねない ・ドアや家具などで挟まない ・畳や敷物の下に入れない ・重いものを載せない ・テーブルやカウンターの端などに引っ掛けない ・引っ張らない ・ねじらない ・もつれさせない ・傷つけない ・加工しない ・無理に曲げない ・鋭利なものに近づけない ・熱器具や火気に近づけない ・ぬらさない 故障、感電、火災、ヤケドの原因になります。

正しくお使いいただくために

本製品を長くご使用いただくために守っていただきたい内容を記載しています。
必ず記載事項をお守りください。

重要

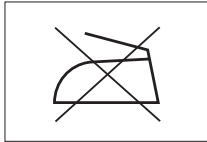
- この取扱説明書ならびにパッケージに関するすべての権利は、著作者に留保されており、著作権者および頒布権者などの許諾なく、上記の目的以外でのご使用(レンタル・複製・改変など)は、法律で固く禁じられております。違反した場合は、刑事罰および民事罰を招来することになります。

使用できる水について

- タンクには水道水を給水してください。井戸水や硬水は使用しないでください。水道水であっても硬水の場合があります。硬水の地域にお住まいの場合は、蒸留水をご使用になるか、別売品の水処理ボトル(シャークウォーターボトル)で処理した水をご使用ください。

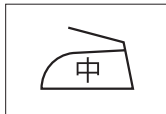
使用できない素材について

- 右図のマークは「アイロンかけはできない」ということを示しています。右図のマークが付いた衣類には使用しないでください。



変色、色うつりについて

- ご使用前に必ず目立たない場所で試してください。また、レザー、スエード、ビロードなどスチームをかけられない繊維もあります。ご使用に前に、スチームの使用可否を品質表示ラベルなどでご確認ください。
- 色落ちを確認する場合は、清潔なタオルを湯で湿らせて、繊維のできるだけ目立たない場所をこすってみてください。タオルに色が付着するようならご使用にならないでください。
- 右図のマークの表示がある場合は、デリケート素材用キャップを使用してください。ヒートプレートが素材に直接あたると変色・変質することがあります。
- 熱に弱いデリケートな布地やインテリア小物の場合、同じ部分にスチームやヒートプレートをあてたまにしないでください。



はじめに

このたびは、「シャーク スチーム プレス」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書には、本製品を安全に効率よくお使いいただくための注意事項や使用方法を記載しています。ご使用になる前に必ずお読みください。また、取扱説明書および保証書は大切に保管し、必要なときにご利用ください。(保証書は本書巻末にあります。)

もくじ

安全にお使いいただくために……………	2	正しくお使いいただくために……………	12
1. シャークスチームプレスの特長 14			
2. 使い方チャート 15			
3. 各部の名称とはたらき 16			
		本体……………	16
		フレーム&キャップ&付属品……………	17
		壁かけプレスパッド……………	18
4. 準備をする 19			
		1. 壁かけプレスパッドの組み立て……………	19
		2. 壁かけプレスパッドの設置……………	20
		3. フレームの取り付け……………	22
		4. 本体への給水……………	24
5. クリーニングする 25			
		1. 衣類をケアする……………	26
		2. 衣類以外に使う場合……………	29
6. お手入れ 31			
		1. 本体のお手入れ……………	31
		2. フレーム&キャップのお手入れ……………	32
		3. 壁かけプレスパッドのお手入れ……………	33
7. 保管と廃棄 34			
		保管……………	34
		廃棄……………	34
こんなときには…………… 35			
仕様……………	37	交換部品……………	36
保証書……………	39	アフターサービス……………	38

1. シャーク スチーム プレスの特長

「シャーク スチーム プレス」は、お客様の衣類のお手入れに関するご要望を解決する衣類ケアシステムです。クリーニングに出す手間とお金を節約でき、お好きなときにきれいな状態の衣類を身に付けることができます。

お手入れ ラクラク!

プロ仕様のスチームパワーとヒートプレートの優れた加熱により、衣類の繊維をふっくらさせてシワを目立たなくします。お手入れがこれまでよりずっと楽になります。

アイロン台不要!

壁かけプレスパッドをご使用になるとアイロン台を出す手間が省け、さらに洋服をハンガーにかけけたまま簡単にスチームアイロンかけができます。

経済的!

ドライクリーニングオンリーの素材にも使用できるから時間もお金も経済的です。

便利!

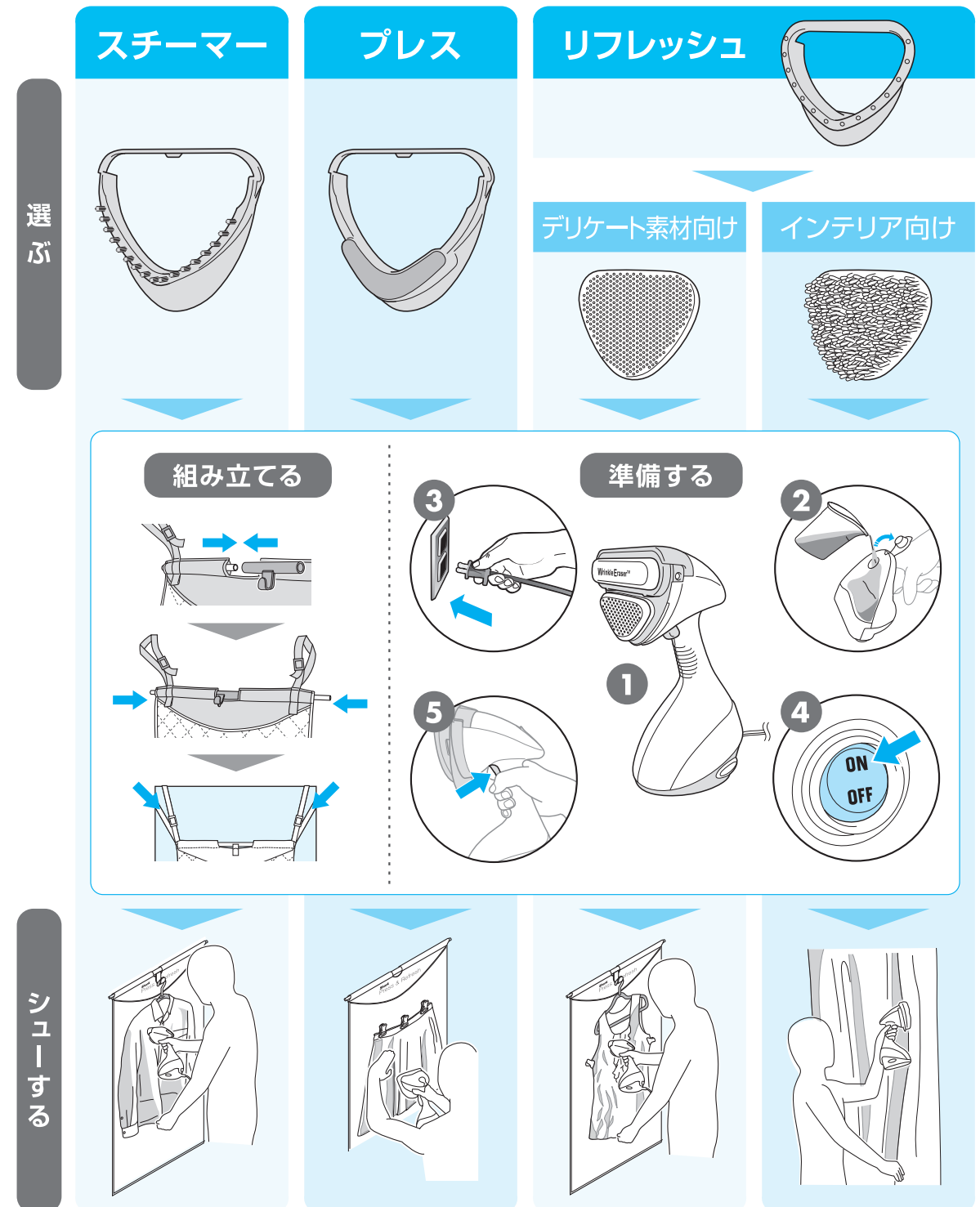
「シャーク スチーム プレス」は衣類だけではなく、インテリア用キャップを使用すればスチームクリーナーとしても使用できます。

清潔!

布類の除菌と消臭効果があり、布類を清潔に保ちます。

2. 使い方チャート

「シャーク スチーム プレス」は、以下のように使用します。



3.各部の名称とはたらき

本体

ヒートプレート

電源を「ON」にすると高温になります。
衣類をプレスするときに使用します。

スチームキャップ

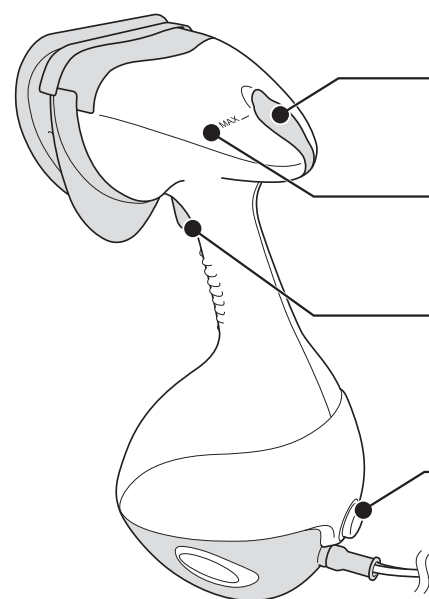
ここからスチームが噴射されます。

アタッチメント

用途に応じたフレームやキャップを取り付けます。

ハンドル

本体を持つ場所です。



給水口

ここから水道水を給水します。

MAXライン

給水時に満水の目安となります。

スタートスイッチ

スイッチを押している間、スチームが出ます。
使用中は押し続けます。

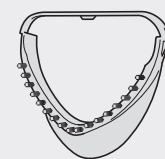
電源スイッチ

電源のON/OFFを行います。
「ON」にすると青色に点灯します。

重要

- お買い上げ時に、タンクの中や周辺に水分が残っている場合があります。弊社では、製品の出荷に際し、タンクに水を入れて全数検査を実施しております。このため、タンク内に水滴が残っている場合がありますが、そのままご使用いただいて問題ありません。気になる場合は、一度すすいでからご使用ください。

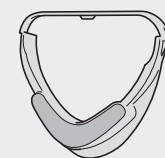
フレーム&キャップ&付属品



ブラシフレーム ×1

ブラシで糸くずやペットの毛などを取り除きながら、衣類をふっくらさせるときに使用します。比較的厚手の素材に。

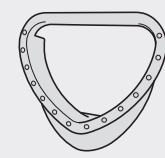
適応 コットン、ウール、リネン、デニム



エジケットフレーム ×1

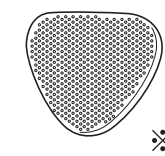
衣類をプレスして、折り目をつけるときに使用します。ほこり取りが付いているので、細かいほこりなどを取り除きながらアイロンかけができます。比較的薄手の素材に。

適応 コットン、ウール、レーヨン、ポリエステル、シルク、サテン、カシミア、混紡生地



キャップ取付用フレーム ×1

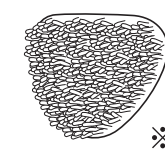
デリケートな衣類や寝具やインテリア小物に下記のキャップと合わせて使用します。



■デリケート素材用キャップ ×1

ハニカム構造のキャップがスチームを和らげ、衣類に直接ヒーターをあてないので、素材を傷めにくくデリケートな衣類に使用するのに適しています。

適応 レース、ベルベット、シルク、サテン、飾り付き生地などデリケート素材

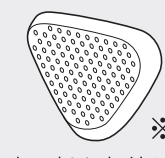


■インテリア用キャップ ×1

毛足が長いので対象物にソフトに接します。また、ほこりからめやすくなっていますので、家具やインテリア小物に使用するのに適しています。

適応 ベッド寝具、マットレス、カーテン、ベビーベッド寝具、ぬいぐるみ、ベビーチェア、自動車のシート、ソファ、アームチェアなど

(注) セット内容によっては含まれていない場合があります。



スチームキャップ ×2

必ず本体に付けて使用します。スチームキャップを取り付けることで、水に含まれている不純物が除去され、スチームが布地に浸透しやすくなります。

給水カップ ×1

本体に給水するときを使用します。



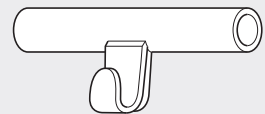
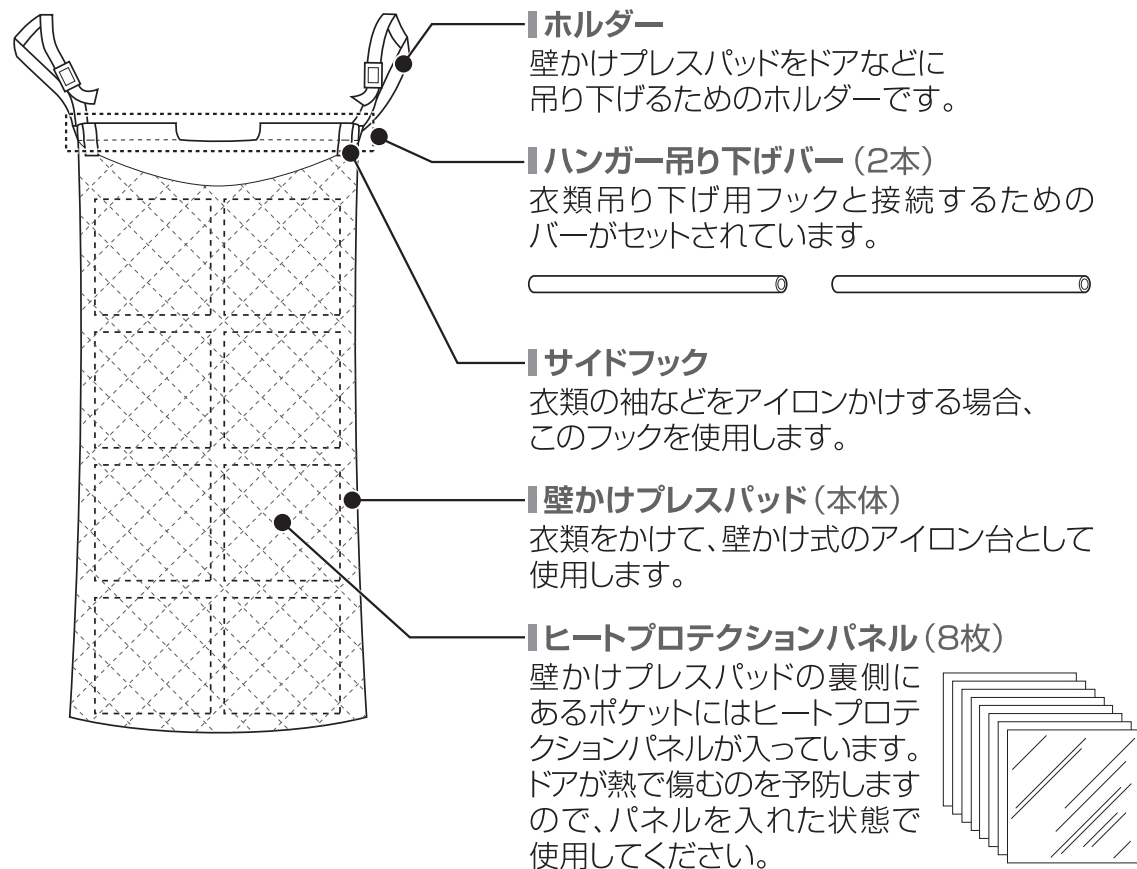
※取り付け時の外観を示しています。

3.各部の名称とはたらき

壁かけプレスパッド

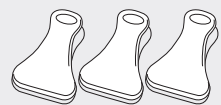
壁かけプレスパッド

壁かけ式のアイロン台として使用します。



衣類吊り下げ用フック ×1

衣類を吊り下げるためのフックです。
ハンガー吊り下げバーと組み合わせて使用します。



(3個／1セット)

衣類クリップ ×1

衣類固定用のクリップです。衣類クリップを使用
して衣類をまっすぐに伸ばし固定すると、スチームが
素早くかけられ仕上がりもきれいになります。

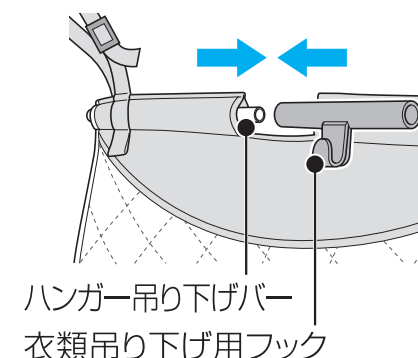
4.準備をする

1 壁かけプレスパッドの組み立て

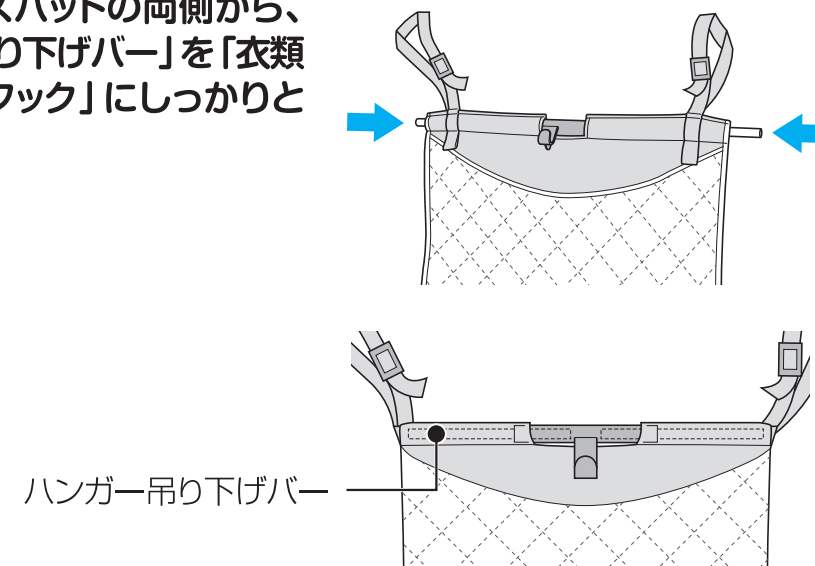
壁かけプレスパッドは以下のように組み立てます。壁かけプレスパッドの裏側のポケットに入っているヒートプロテクションパネルは、入れた状態で使用します。

1 片側の「ハンガー吊り下げバー」を「衣類吊り下げ用フック」に差し込みながら、壁かけプレスパッド上側の切れ目に「衣類吊り下げ用フック」を差し込む

▶ハンガー吊り下げバーはあらかじめ、壁かけプレスパッドに組み込まれた状態で梱包されています。



2 壁かけプレスパッドの両側から、「ハンガー吊り下げバー」を「衣類吊り下げ用フック」にしっかりと差し込む



4.準備をする

2 壁かけプレスパッドの設置

壁かけプレスパッドは、ドアや平らな壁面に取り付けることができます。

1 > ドアに取り付ける場合

壁かけプレスパッドをドアに取り付ける場合は、ホルダーを使用します。

⚠ 警告

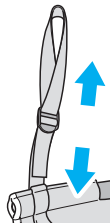
⊘	●壁かけプレスパッドはガラス面のあるドアなど、木製や金属性以外の面に取り付けて使用しないでください。 取り付け箇所の表面が破損したり、思わぬ事故の原因になります。
⊘	●壁かけプレスパッドをドアに取り付けて使用するときは、お子さまや他の人をドアに近づけないでください。壁かけプレスパッドを使用中のドアを開けると、ヤケドや、思わぬ事故の原因になります。
⊘	●壁かけプレスパッドをドアに取り付けて使用するときは、ドアが動かないよう固定してください。 壁かけプレスパッドを使用中のドアが動くと、ヤケドや思わぬ事故の原因になります。

⚠ 注意

⊘	●ドアとドア枠にすき間がない場合は、壁かけプレスパッドをつけたまま無理にドアを閉めないでください。ドアが故障するおそれがあります。
---	---

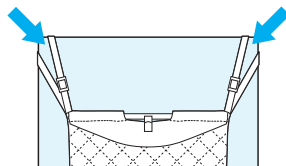
1 お好みの高さになるように、壁かけプレスパッドのホルダーを調整する

▶左右のホルダーは同じ長さに合わせます。



2 ホルダーをドア上側の両端に取り付け、ドアを閉める

- ▶壁かけプレスパッドをやさしく下に引っ張り、しっかりと引っかかっていることを確認します。
- ▶ドアを完全に閉めて壁かけプレスパッドを安定させます。



2 > 平らな壁面に取り付ける場合

壁かけプレスパッドを平らな壁面に取り付ける場合は、市販の壁かけフックや吸盤などを使用します。

⚠ 警告

⊘	●壁かけプレスパッドはガラス面のあるドアなど、木製や金属性以外の面に取り付けて使用しないでください。 取り付け箇所の表面が破損したり、思わぬ事故の原因になります。
---	--

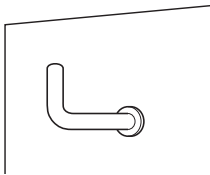
重要

- 壁かけフックや吸盤などを使用する場合は、壁かけプレスパッドとアイロンかけする衣類を含めた荷重に対応した、耐荷重に十分な余裕のあるものをお使いください。

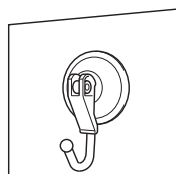
1 壁かけフックや吸盤を壁面に取り付ける

- ▶壁かけフックや吸盤が壁面にしっかり固定されていることを確認します。

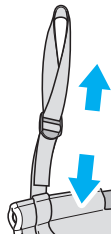
《壁かけフック》



《吸盤》

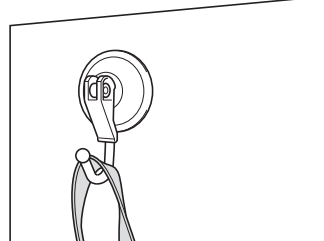


2 お好みの高さになるように、壁かけプレスパッドのホルダーを調整する



3 壁かけフックや吸盤に壁かけプレスパッドのホルダーを取り付ける

- ▶壁かけプレスパッドをやさしく下に引っ張り、しっかりと引っかかっていることを確認します。



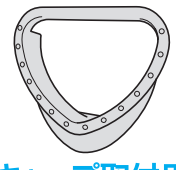
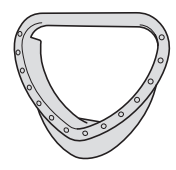
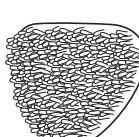
4.準備をする

3 フレームの取り付け

本体に、使用目的に応じたフレームを取り付けます。

警告

- 必ず本体にフレームを付けて使用してください。
そのまま使用すると、スチームや結露した熱水によるヤケドのおそれがあります。

用途	適用生地	取り付けるもの
糸くずなどを 取り除きながら、 衣類をふっくら させるとき	コットン、ウール、 リネン、デニム	 ブラシフレーム
細かいほこりなどを 取り除きながら、 衣類をプレスして、 折り目をつけるとき	コットン、ウール、 レーヨン、ポリエステル、 シルク、サテン、 カシミア、混紡生地	 エッジフレーム
高温に弱い デリケートな 衣類をリフレッシュ するとき	レース、ベルベット、 シルク、サテン、 飾り付き生地または デリケート素材  マークのある素材	 +  キャップ取付用フレーム + デリケート 素材用キャップ
家具やインテリア 小物をリフレッシュ するとき	ベッド寝具、 マットレス、カーテン、 ベビーベッド寝具、 ぬいぐるみ、ベビーチェア、 自動車のシート、ソファ、 アームチェアなど	 +  キャップ取付用フレーム + インテリア用 キャップ

重要

- フレームの取り付けや交換は、必ず電源スイッチが「OFF」であり、本体やフレームが常温であることを確認してから行ってください。
- 本体には、スチームキャップが1つあらかじめ取り付けられています。「シャーク スチーム プレス」を使用するときは、必ずこのスチームキャップを取り付けてください。

※スチームキャップの取り付け／取り外しは、「スチームキャップのお手入れ」をご参照ください。(⇒31ページ)

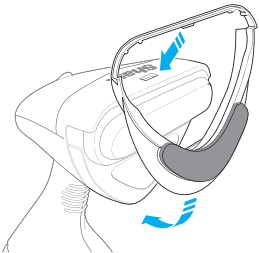


スチームキャップ

取り付け方

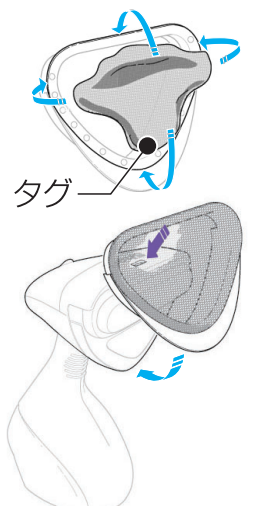
【ブラシフレーム・エッジフレーム】

- 1 フレームの上側を本体の上にあるくぼみに合わせる
- 2 フレームを正面からまっすぐはめ込み、カチッと音がするまで押し込む



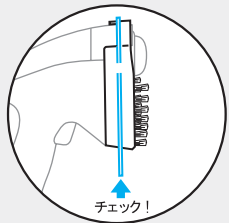
【キャップ取付用フレーム】

- 1 キャップを、タグが下になる向きでフレームに取り付ける
- 2 フレームの上側を本体の上にあるくぼみに合わせる
- 3 フレームを正面からまっすぐはめ込み、カチッと音がするまで押し込む



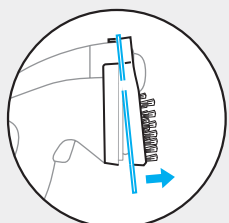
確認

取り付け後は、フレームの継ぎ目が本体の継ぎ目と確実に重なっていることを確認してください。



フレームを取り外すときは

フレームを取り外すときは、フレーム下端部分を手前にゆっくり引っ張り、本体から引き離します。



4.準備をする

4 本体への給水

本体のタンクに、水道水を入れます。タンクを満水にしなくてもスチームは出ますが、快適にご使用いただくためには、タンクの半分より上まで水を入れてください。

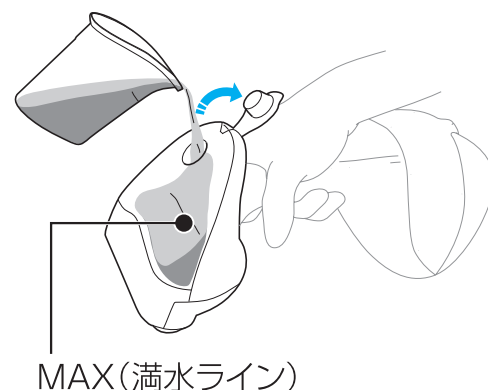
警告

- タンクに水を補給するときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、水の補給は必ず付属の給水カップを使用してください。感電や、思わぬ事故の原因になります。
- 洗剤液、香料、オイルまたはその他の薬品の入った水を使用しないでください。製品が損傷するか、または安全にご使用できなくなるおそれがあります。

1 電源プラグがコンセントに接続されていないことを確認する

2 タンクのキャップを開け、付属の給水カップで「MAX」(満水ライン)までタンクに水を入れ、ふたを閉める

- ▶ヒートプレートが床と平行になるように、本体を持ちます。
- ▶水を入れすぎないでください。
- ▶キャップを押してしっかりとふたを閉めます。



重要

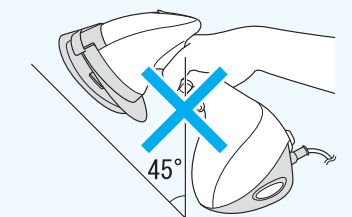
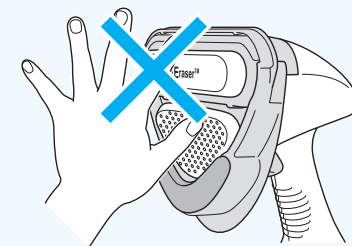
- タンクには水道水を給水してください。井戸水や硬水は使用しないでください。水道水であっても硬水の場合があります。硬水の地域にお住まいの場合は、蒸留水をご使用になるか、別売品の水処理ボトル(シャークウォーターボトル)で処理した水をご使用ください。
- 本製品を水道の蛇口の下に置いて直接給水しないでください。
- 給水後は、本体を倒さないでください。タンクキャップから水滴が出て、床などがぬれるおそれがあります。

5.クリーニングする

「シャーク スチーム プレス」を使って、衣類や寝具、インテリア小物などをきれいにします。

警告

- スチーム噴出面やヒートプレートおよびその周辺に触れないでください。ヤケドのおそれがあります。
※噴出されるスチーム、ヒートプレートは大変高温になります。特にヒートプレートは本体の電源スイッチを「ON」にしている間とスイッチを「OFF」にした後30分間は高温になっています。
- スチームスイッチを離しても、スチーム噴出面に近づかないでください。高温のスチームによるヤケドのおそれがあります。
※スチームスイッチを離しても、しばらくはスチームが噴出します。
- 本体を逆さまにしないでください。また、できるだけ上下に45°以上傾けて使用しないでください。
スチームが手にあたり熱水が噴きこぼれて、ヤケドや思わぬ事故の原因になります。



重要

- ご使用前に必ず目立たない場所で試してください。また、レザー、スエード、ビロードなどスチームをかけられない繊維もあります。ご使用に前に、スチームやアイロンの使用可否を品質表示ラベルなどでご確認ください。
- 色落ちを確認する場合は、清潔なタオルを湯で湿らせて、繊維のできるだけ目立たない場所をこすってみてください。タオルに色が付着するようならご使用にならないでください。
- 熱に弱いデリケートな布地やインテリア小物の場合、同じ部分にスチームやヒートプレートをあてたまにしないでください。
- フレームに付いた水滴は、拭き取ってください。
- 本体を45°以上傾けて使用すると、スチームが持ち手部分にかかることがあります。ヤケド防止のため、ソファやベッドなど本体を45°以上傾けて使用するときは厚手のゴム手袋を着用し、本体を右図の矢印方向に動かしながら使用してください。
- 使用中は本体が熱くなります。ハンドル操作部以外は触れないでください。ヤケドのおそれがあります。



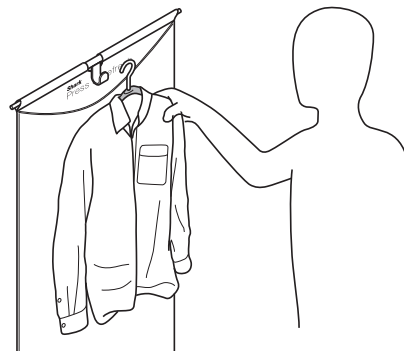
5.クリーニングする

1 衣類をケアする

「シャーク スチーム プレス」を使って、衣類をふっくらさせたり、プレスしてシワを取ることができます。本体には、あらかじめ素材や目的に応じたフレームを取り付けておきます。(⇒22 ページ)

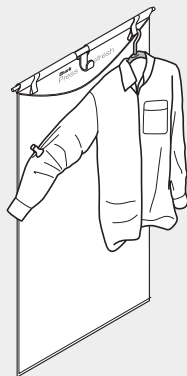
1 壁かけプレスパッドを設置し(⇒19 ページ)、衣類吊り下げ用フックに衣類をかける

- ▶左右のホルダーは同じ長さに合わせます。



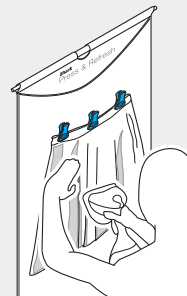
広いプレス面を確保するとき

壁かけプレスパッドのサイドフックを使用します。



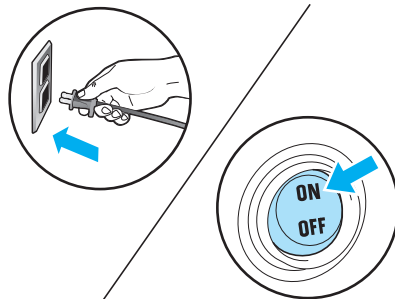
小さくて軽い衣類にスチームをあてる

ハンガーのかわりに衣類クリップで衣類を壁かけプレスパッドに取り付けます。



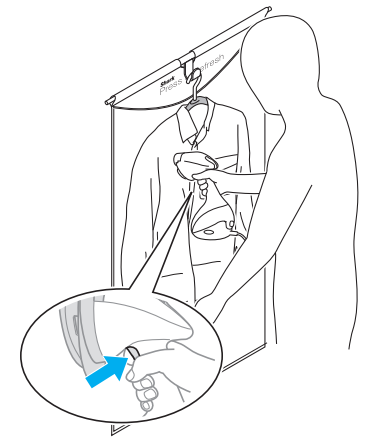
2 電源プラグをコンセントに接続して本体背面の電源スイッチを「ON」にし、スチーム噴出面を衣類の方に向ける

- ▶電源スイッチを「ON」にすると、スイッチが青色に点灯します。
- ▶スチームが出る準備に約30秒かかります。



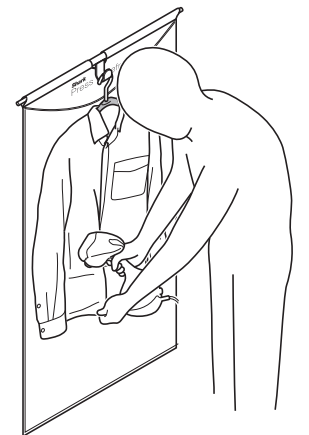
3 スタートスイッチを引き、本体を上から下に動かして布地全体にスチームをあてる

- ▶衣類をふっくらさせる効果があります。
- ▶本体は縦に持ったまま動かします。
- ▶スタートスイッチを引くとスチームが噴射されます。
- ▶約30秒間はスチームが安定しないことがあります。
- ▶スタートスイッチを離すと、スチームが徐々になくなります。



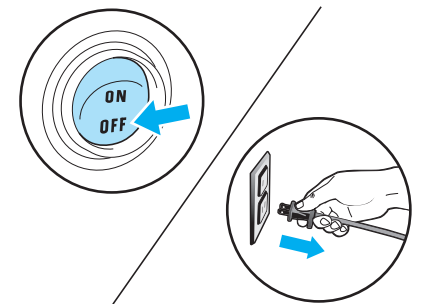
4 ヒートプレートを布地に押しあて、上から下へ動かす

- ▶スタートスイッチを放した状態で、布地全体にこの動作を繰り返します。(スチームは、衣類の状況に応じて使用します。)
- ▶きれいな仕上がりにするには、本体を少し前に倒してヒートプレートを衣類に直接押し付けてください。
- ▶ときどき、フレームに付いた水滴は拭き取ってください。



5 使用後は電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く

- ▶本体が完全に常温に戻ってからタンクの水を捨てます。(冷めるまで30分程度かかります。)
- ▶必要に応じてキャップとフレームを取り外します。



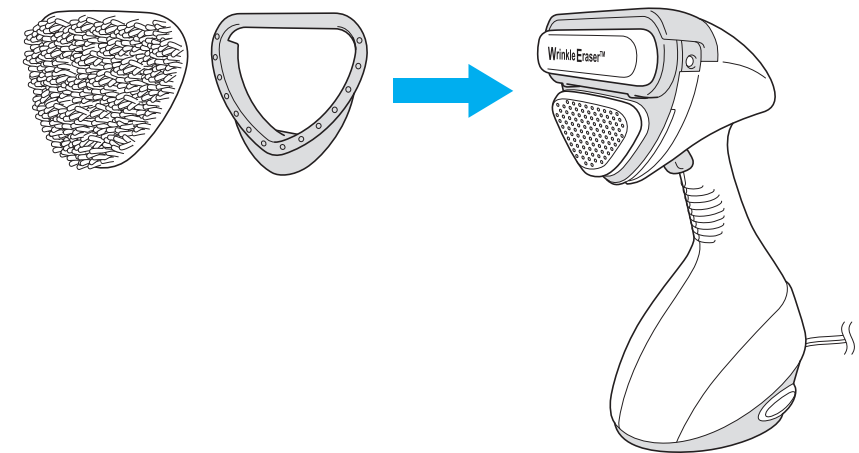
5.クリーニングする

上手に仕上げるコツ

- ▶ 衣類の肩幅に合ったハンガーを使用し、肩のラインを整えてからスチームをあてる
- ▶ 裾や袖などを下から軽く引っ張りながらスチームをあてる
- ▶ スラックスは折り目を整えて、クリップ付きハンガーなどで裾を固定し、軽く引っ張りながらスチームをあてる
- ▶ 厚手の衣類には特にゆっくりとスチームをあてる
- ▶ シャツのボタンはすべてかけてからスチームをかける
- ▶ 大きいほこりやごみはあらかじめ手で取り除く
- ▶ ポケットの中身はすべて取り出す

2 衣類以外に使う場合

「シャーク スチーム プレス」は、ベッド寝具、マットレス、カーテン、ベビーベッド寝具、ぬいぐるみ、ベビーチェア、自動車のシート、ソファ、アームチェア、インテリア小物の消臭、除菌、リフレッシュにも使用できます。本体には、「キャップ取付用フレーム」と「インテリア用キャップ」を取り付けます。(⇒22ページ)



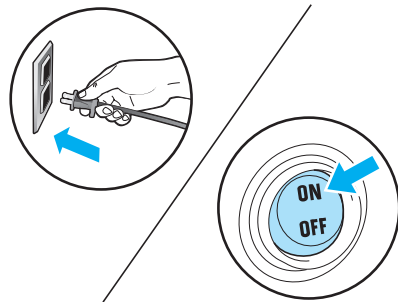
⚠ 警告

	● 爆発物や可燃性ガスがある場所で使用しないでください。 火災の原因になります。
	● スチーム噴出面やヒートプレートを引火性や燃焼性の液体、たばこ、マッチ、灰など燃焼性のあるものに向けて使用しないでください。 火災の原因になります。
	● スチーム噴出面を人や動物、植物に向けしないでください。 高温のスチームによるヤケドのおそれがあります。
	● スチームを噴きつけた場所、特に金属部分はすぐに触らないでください。 スチームを噴きつけた場所は熱くなっているため、ヤケドのおそれがあります。

5.クリーニングする

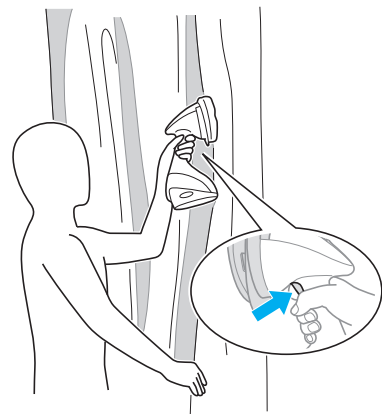
1 電源プラグをコンセントに接続して本体背面の電源スイッチを「ON」にし、スチーム噴出面をリフレッシュしたいものに向ける

- ▶電源スイッチを「ON」にすると、スイッチが青色に点灯します。
- ▶スチームが出る準備に約30秒かかります。



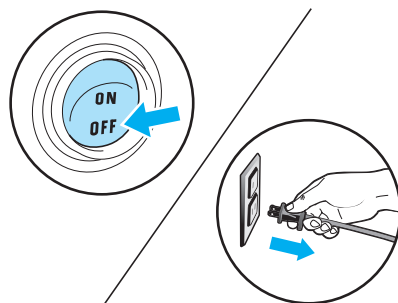
2 スタートスイッチを引き、本体を上から下に動かして布地全体にスチームをあてる

- ▶スタートスイッチを引くとスチームが噴射されます。
- ▶約30秒間はスチームが安定しないことがあります。
- ▶スタートスイッチを離すと、スチームが徐々に出なくなります。
- ▶ときどき、フレームに付いた水滴は拭き取ってください。



3 使用後は電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く

- ▶本体が完全に常温に戻ってからタンクの水を捨てます。(冷めるまで30分程度かかります。)
- ▶必要に応じてキャップとフレームを取り外します。



6.お手入れ

「シャーク スチーム プレス」は以下のようにお手入れします。

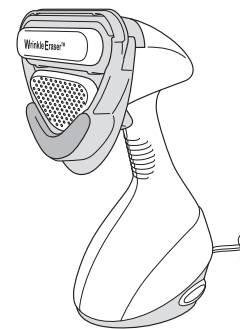
⚠ 警告



- 本製品を使用していないときや、お手入れ、フレームの交換をする場合は、電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。故障、思わぬ事故やケガの原因になります。

1 本体のお手入れ

本体のお手入れは、本体が完全に常温に戻ってから行います。

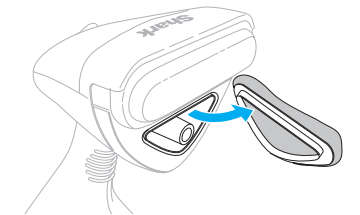


- ▶本体のタンクの水を捨てます。
- ▶本体の表面を、湿った布で拭いてから乾拭きします。
- ▶電源コードを束ねて、コードに付いているコードホルダーでとめます。

スチームキャップのお手入れ

スチームキャップは何度も使用しているうちに変色してくることがあります。この場合は、以下のようにお手入れします。

- 1 スチームキャップをスチーム噴出口から取り外す
- 2 中性洗剤を使用してスチームキャップを水で手洗いし、十分に自然乾燥させる
 - ▶衣類乾燥機などを使用して乾かさないでください。
- 3 スチームキャップをスチーム噴出口に取り付ける



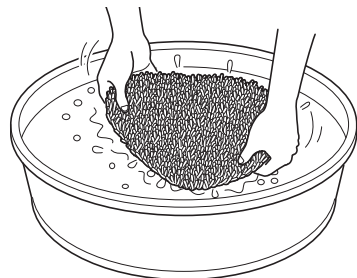
⚠ 注意



- ぬれたスチームキャップを使用しないでください。スチームがむらに出ることがあります。

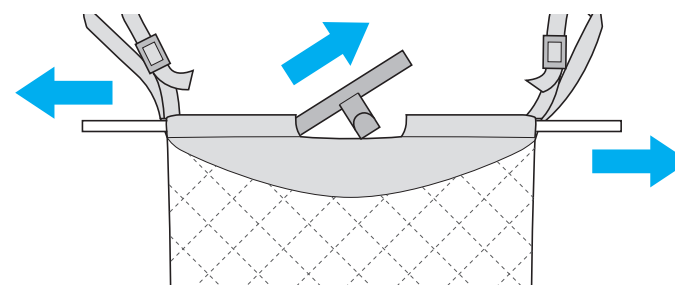
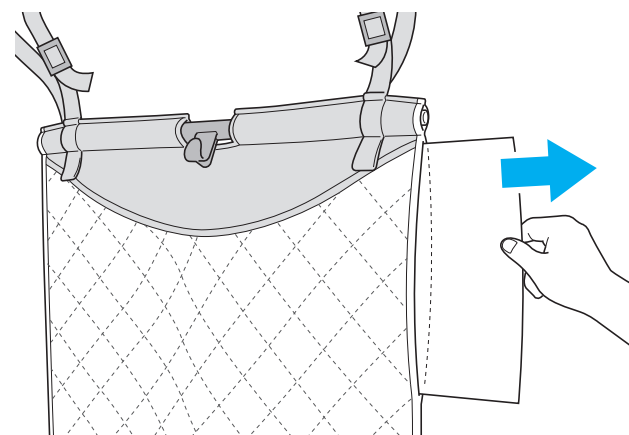
2 フレーム&キャップのお手入れ

- ▶ フレームやキャップは液体の中性洗剤を使って、ぬるま湯で手洗いするか、洗濯機の弱回転で洗ってください。
- ▶ キャップは単独で洗うか、他の洗濯物の糸くずなどをキャップに付着させないように、洗濯ネットに入れて洗ってください。
- ▶ 汚れが目立ってきたら、新しいキャップに交換することをお勧めします。
- ▶ 洗ったキャップは自然乾燥させてください。乾燥機などを使用するとキャップの繊維が傷み、早期の交換が必要になります。
- ▶ 新しいキャップをご使用になるときに、最初はキャップの糸くずが出ることがあります。ご使用前に、一度洗濯し乾燥させてから使用してください。
- ▶ 洗剤は液体の中性洗剤のみを使用してください。粉末洗剤を使用すると、洗剤の顆粒がキャップに残留し、清掃面を傷つけることがあります。
- ▶ 漂白剤や柔軟剤は絶対にご使用にならないでください。キャップの生地が傷んだり、コーティング剤が残留し、効果的な衣類ケアができなくなります。
- ▶ キャップの糸がほつれたときは、抜いたりせず、はさみを使用して糸の長さを整えてください。



3 壁かけプレスパッドのお手入れ

- ▶ 壁かけプレスパッドが汚れたときは、裏側にあるヒートプロテクションパネル（8枚）と、衣類吊り下げ用フックおよびハンガー吊り下げバーを取り外し、液体洗剤を使用してぬるま湯で洗濯し、平干ししてください。



- ▶ 漂白剤または柔軟剤は使用しないでください。
- ▶ 壁かけプレスパッドが乾燥したら、ヒートプロテクションパネル（8枚）と、衣類吊り下げ用フックおよびハンガー吊り下げバーを元のようセットします。

保管

製品は、お子さまの手の届かない場所に保管してください。
また、平らで乾燥した清潔な場所に保管してください。

警告



●本製品は、次のような場所には設置・保管しないでください。

- ・極端に高温、低温になる場所
- ・暖房器具などの熱源や火気の近く
- ・浴室内など水のかかりやすい場所
- ・ほこりや多湿の場所
- ・野外、直射日光の当たる場所
- ・油煙や湯気の当たる場所
- ・有害物質の近く
- ・滑りやすいものの近く(グリース、油、泥、雪、未乾燥の塗料など)

感電、火災、故障の原因になります。

廃棄

廃棄する地域の行政・自治体の指示に従い、適切な方法で廃棄してください。

こんなときには

「シャーク スチーム プレス」使用時のトラブルについて、対処方法を説明します。
対処後も現象が解消されないときは巻末のカスタマーサービスセンターへご相談ください。

重要

- 本体の電源スイッチが「OFF」になっており、電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してください。
- 本体が完全に常温に戻っていることを確認してください。

現象	原因	対処方法
スチームが出ない	本体の電源スイッチが「ON」になっていません。	本体の電源スイッチが青色に点灯しているか確認してください。点灯していない場合は、電源コードがコンセントに差さっているか、電源スイッチが「ON」の位置になっているかを確認します。
	本体に水が十分入っていません。	タンクの半分より上まで水が入っているか確認し、入っていない場合は満水ラインまで給水してください。
スチー ム 噴出面から衣類に水滴がこぼれる	スチームキャップが取り付けられていません。	使用中は必ずスチームキャップを正しい位置に取り付けてください。スチームキャップは衣類に水滴が付くのを防ぎ、水に含まれている不純物を除去する役割をします。
	フレームに水滴があります。	フレームが常温になるまで待ってからフレームに付いた水滴を拭き取ります。

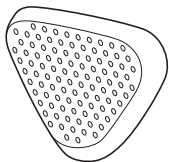
交換部品

仕様

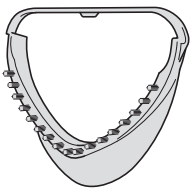
部品や付属品を追加注文する際は、お気軽に巻末のカスタマーサービスセンターへご連絡ください。

「シャーク スチーム プレス」の仕様は以下のとおりです。

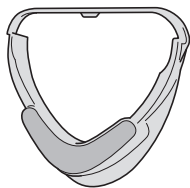
部品



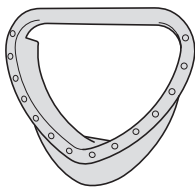
スチームキャップ



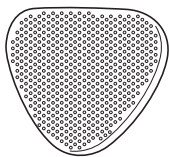
ブラシフレーム



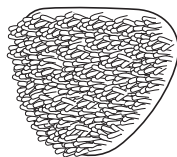
エッジフレーム



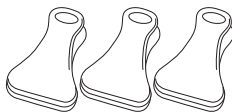
キャップ取付用
フレーム



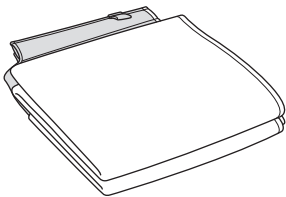
デリケート素材用
キャップ



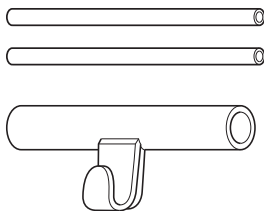
インテリア用キャップ



衣類クリップ



壁かけプレスパッド



ハンガー吊り下げバー
／衣類吊り下げ用フック

電 圧	100V、50/60Hz.
消費電力	1480W
給水量	約200ml
電源コード長さ	約4m

部品や付属品を追加注文する際は、お気軽に巻末のカスタマーサービスセンターへご連絡ください。

無 料 修 理 規 定

- 取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で故障した場合は保証期間内に限り無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 本書の提示がない場合。
 - (ロ) お買い上げ明細書がない場合および本書の字句を書替えられた場合。
 - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理・改造による故障および損傷。
 - (ニ) お引渡し後の輸送・落下・水ぬれ等による故障および損傷。
 - (ホ) 火災・公害・異常電圧および地震・落雷・風水害・その他の天変地異による故障および損傷。
 - (ヘ) 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障および損傷。
 - (ト) 故障の原因が本機以外にある場合。
 - (チ) 付属品等の消耗品の交換。
 - (リ) 車輛船舶などに搭載されて生じた故障および損傷。
 - (ヌ) 一般家庭用以外の用途(業務用など)で生じた故障および損傷。
 - (ル) 取扱説明書に記載された「安全のご注意」を守られない場合の故障。
- 直接修理窓口へ送付した場合の送料等や出張修理を行った場合出張料等は、お客様の負担となります。
- 消耗品は保証対象外となります。
- 本製品の故障に起因する付随的損害については責任を負いかねます。
- 保証に関して不明の点がありましたら、当社カスタマーサービスセンターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

アフターサービス

- 保証期間経過後の修理については、ご希望により有料で承ります。
- 当社は、補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
注)補修用性能部品とは、その製品を保持するために必要な部品です。

修理受付先

ショップジャパン 修理受付センター

☎0120-936-002

受付時間 午前9時～午後9時(年末年始を除く)

お問い合わせ先

ショップジャパン カスタマーサービスセンター

☎0120-096-013

受付時間 午前9時～午後9時(年末年始を除く)

世界の「!」をお届けします



輸入/販売元

株式会社 オークローンマーケティング

〒461-0005 愛知県名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル14F

shopjapan.jp

保証書



ショップ ジャパン®

この度は当社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この保証書は、保証期間中に故障が発生しました場合には、左記の無料修理規定にしたがって無料修理を行うことをお約束するものです。

この製品が、万一保証期間内に故障した場合は、ショップジャパン修理受付センターにご連絡願います。

保証期間内に限り無料にて修理をさせていただきます。(ご返送の際に発生する送料はお客様のご負担となります。)

※修理をご希望される場合、本書とネックラインスリマーのお買い上げ証明(お買い上げ明細書、レシート、領収書など)の提示が必要となりますので、保証書とお買い上げ証明を大切に保管してください。

【品名：シャーク スチーム プレス】

お客様ご氏名： 様

お客様ご住所： 〒

お客様電話番号(購入時)：

ご購入日： 年 月 日

保証期間：ご購入日より 1 年間

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な点がありましたら裏面の当社カスタマーサービスセンターにお問い合わせください。